

ブート方法

rEFind で Mac や Linux の選択を行う。

Macbook に Windows と Linux をインストールするを参照

Linux Mint

インストール

インストール CD を入れて、alt (option) を押しながら起動し、CD ブートする。
インストーラに従いインストールをする。

インストールドライブ

インストール先のパーティションを選択して、フォーマットを選択する。

```
ext4
```

にして、マウントポイントを

```
/
```

にする。

ブートローダ

インストール先を選択する画面で、ブートローダのインストール先を指定する。
インストール先として選択したパーティションにブートローダをインストールする。

設定

無線 LAN

ドライバマネージャを起動して、無線 LAN のドライバをインストールする。
この時、有線 LAN で接続しておく必要がある。

日本語入力

Mozc を利用する場合は、

```
ibus-mozc  
mozc-utils-gui
```

をインストールする。

かなキーと英数キーがうまく反応しない場合は

```
かなキー  -> 変換キー  
英数      -> 無変換キー
```

にしてしまうといいかもしれない。具体的には xmodmap を使う。

```
~/.Xmodmap
```

keycode 130 = Henkan
keycode 131 = Muhenkan

参考：[xmodmap の書き方](#)

```
xmodmap ~/.Xmodmap
```

で適用する。起動時に自動的に適用させるには自動起動するアプリケーションに追加する。
ただし、なぜか時々うまくいかない。シェルを作って少し sleep を入れると良いみたい。

```
~/bin/myAutorun
```

```
sleep 5  
/usr/bin/xmodmap /home/ ユーザ /.Xmodmap
```

.Xmodmap のパスは念のため絶対パス指定する。

カメラ

[Linux で Mac の iSight を使うを参考](#)にカメラを使えるようにする

キー設定

キーボードの設定で

「caps と ctrl の入替え」または、「caps を ctrl として使う」
入替えだとたまに動作がおかしい事がある。その場合は、caps を ctrl として使うに設定する
alt と meta(Command) の入替え

ファンクションキー

<http://nekomatu.blogspot.jp/2011/03/linux.html>

標準の状態だと Fn とファンクションキーを使わないと、ファンクションキーとして使えない。
ファンクションキーとしての機能と音量等の機能を逆にしたい場合は、以下の設定をする。

/etc/rc.local に以下を記述する

```
echo 2 > /sys/module/hid_apple/parameters/fnmode
```

Mate の設定

[Linux Mint の設定](#)